令和4年度 新潟市西区（新潟西、赤塚、黒埼）商工会
景況調査の結果について 【概要】

新潟市西区内商工会では半年に 1 度、会員事業者のうち、商工会事務局が抽出した 75 社を対象に景況調査を実施しています。

今回、3地区全体の景気動向を把握し今後の経営支援に活かすことを目的に、3商工会で実施した景況調査データを合算し、新潟市や新潟県等の調査と比較・分析を行いました。

令和4年度の調査結果が出ましたのでご報告いたします。

― ―

（１）売上

上期（令和 4 年 1 月～6 月）において、前期（令和 3 年 7 月～12 月）と比較して「増加」及び「不変」と回答した事業者は 13.3%、「減少」は 73.3%でした。下期（令和 4 年 7 月～12 月）において、前期（令和 4 年 1 月～6 月）と比較して「増加」と回答した事業者は 34.7%、「不変」は 36.0%、「減少」は 29.3%でした。

来期については、「減少」と見通す事業者が多く、依然として厳しい状況が続くとみられます。

（２）採算（経常利益）

上期（令和 4 年 1 月～6 月）において、前期（令和 3 年 7 月～12 月）と比較して「好転」と回答した事業者は 1.3%、「不変」は 30.7%、「悪化」は 68.0%でした。下期（令和 4 年 7 月～12 月）において、前期（令和 4 年 1 月～6 月）と比較して「好転」と回答した事業者は 16.0%、「不変」は 45.3%、「悪化」は 38.7%でした。

来期については、「悪化」と見通す事業者が増え、全体として厳しい状況が続くことがうかがえます。

（３）仕入単価

上期（令和 4 年 1 月～6 月）において、前期（令和 3 年 7 月～12 月）と比較して「上昇」と回答した事業者は 76.0%、「不変」は 21.3%、「低下」は 2.7%でした。下期（令和 4 年 7 月～12 月）において、前期（令和 4 年 1 月～6 月）と比較して「上昇」と回答した事業者は 78.7%、「不変」は 21.3%、「低下」は 0.0%でした。

来期は、「上昇」と見通す事業者はやや減るものの仕入単価の高止まりは続くとみられます。

（４）資金繰り

上期（令和 4 年 1 月～6 月）において、前期（令和 3 年 7 月～12 月）と比較して「好転」と回答した事業者は 2.7%、「不変」は 60.0%、「悪化」は 37.3%でした。下期（令和 4 年 7 月～12 月）において、前期（令和 4 年 1 月～6 月）と比較して「好転」と回答した事業者は 5.3%、「不変」は 74.7%、「悪化」は 20.0%でした。

来期は、「好転」と見通す事業者が減り、依然として厳しい状況にあることがうかがえます。

（５）景況判断

上期（令和４年１月～６月）において、前期（令和３年７月～12 月）と比較して「好転」と回答した事業者は 1.3%、「不変」は 37.3%、「悪化」は 61.3%でした。下期（令和４年７月～12 月）において、前期（令和４年１月～６月）と比較して「好転」と回答した事業者は 8.0%、「不変」52.0%、「悪化」は 40.0%でした。

来期については、「悪化」と見通す事業者がわずかに増え、依然として厳しい状況が続くとみられます。

（６）経営上の問題点（3 つまでの複数回答のうち多かったもの）

1 位　仕入単価の上昇（上期：71.8%、下期：68.1%）

2 位　店舗、設備等の老朽化（上期：33.8%、下期：38.9%）

3 位　人件費以外の経費増加（上期：23.0%、下期：31.9%）

（７）まとめ

今回の調査から、上期から下期にかけて地域内事業者の売上や採算（経常利益）は増加しているものの、仕入単価の上昇が依然として続いていることから、来期の景況悪化を懸念する事業所が多いことがうかがえる。

新型コロナウイルス感染症の影響については、全ての業種において仕入価格が高騰しているとの回答が多くみられた。製造業では材料の仕入難や仕入価格の高騰が影響しているとの回答がみられ、建設業では、物件の減少に伴い、需要が停滞しているとの声があがった。また、卸・小売業では、新型コロナウイルスや物価高の影響により、客数が減少しているとの声や、仕入価格の高騰に伴う価格転嫁が困難であるとの回答がみられた。サービス業他では、卸・小売業と同様に客数の減少や売上減少の声が多くみられた。仕入価格の高騰については、経営上の問題点としても最も多くあがっており、ウクライナ危機による原材料価格の高騰や急速な円安の進行による物価上昇が影響していると考えられる。

今後もウクライナ情勢の長期化による物価の高止まりは続くとみられ、政府も物価上昇率を超えた賃金の引き上げを企業に求めている。また、電気料金のさらなる値上げも予想されることから、各事業者は今後の事業・経営において強化したい点でも多く上げられていた販路開拓に取り組み、売上の増加に繋げることで、仕入価格の上昇分を適正に価格転嫁していくことが重要となってくる。

― ―

報告の全内容は各商工会ホームページに掲載しています。報告書では、新型コロナウイルスの影響等や今後の事業・経営において強化したい点について自由回答いただいた内容等も掲載されています。ぜひご覧いただき、経営資料としてご利用ください。

今回の調査結果で課題とあげられた販路開拓、資金繰り、後継者対策等について、商工会では関係機関と連携しながら引き続き支援を行ってまいります。お気軽にご相談ください。

新潟市西区（新潟西・赤塚・黒埼）商工会